

乳児保育所 なぜはいれぬ

声：ことしの乳児保育所の入所については、商店の主婦など働く母親十五人ほどが入所を断わられたようですが、どうして断わられたのか、その理由がわからず納得できません。

母親の働く家庭で入所を希望する者は全員入所させるべきであると思います。そのために私たちは奨善会の会費をどこのりなく納めています。

聞くところによると、ことしの場合、乳児保育所にはまだ収容能力に多少余裕があるようであり、町民の福祉のために町は希望者を制限せず、全員受け入れるべきであると思います。

入所を断わられた人は、みんな困っておりますので、なぜ入れてもらえなかったのか、理由をみんなにはっきりと教えてください。そして全員受け入れてくださるようお願いいたします。

……商業・三十五歳の町民

お答え：乳児保育所は、公立ではなくて財団法人・長浜奨善会が経営していますが、この運営については、公立保育所に準じた取扱いをしています。

公立の保育所は、児童福祉法に基づき、保育に欠ける家庭の子どものみを保育することになっております。

この児童福祉法は、あくまでも児童の立場に立って定められたものです。したがって、保育所入所についての場合であれば「母親に保育してもらえないから」という児童の立場から、すべて考えられています。

ですから、たとえば子どもさん

が二人いて、一人は学校教育法に基づいて運営されている「幼稚園」に、もう一人は公立の保育所に……といったような場合は、幼稚園にはいるということそのものがその家庭は保育に欠ける家庭ではないということ、公立保育所には入所できません。つまり、言い換えれば、保育に欠ける家庭なら「保育所」ということです。

このほか、一人は保育所にも幼稚園にもはいらないが、もう一人は保育所に……といったようなケースも、同じような意味で、その家庭は保育に欠けない家庭とみなされます。

以上は一例ですが、保育に欠ける要件は、このほかにもあります。保育所は、公立私立を問わず国が八割、県と町がそれぞれ一割の負担で運営されているため、保育に欠ける要件の認定については国から厳しく指導を受けていますので、適正な認定に基づく入所を実施しています。

したがって、たとえ定数に余裕があっても違法入所は許されません。

以上の点、ご理解いただき、ご協力をお願いします。

どうなる長浜・上関 フェリーの出資金

声：「長浜・上関フェリー」は現在廃止されていますが、このフェリーの発足当時、町民の有志が町長および町の勧誘、あっせんにより出資して株券を入手しましたが、フェリーが廃止された現在、出資者一人一人に対してこの出資金の賠償につき町から何の連絡もありません。

フェリー会社の責任もさることながら、出資のあっせん指導を企

画した町の責任も当然あるはずであり、何の償うちもなくなつた株券を保管して、資金に困っている町民も多く、株主の一人一人に対して、町からの連絡、指導がなされるべきではないかと思ひます。

……商業・三十五歳の町民

お答え：ご指摘の株式募集、企画、あっせんなどは、当時の会社設立発起人（代表 故戎与之進）と会社設立後のフェリー会社がこれを行ったのであり、町が行ったものではありません。

その発起人またはフェリー会社の中に



社の中に
当時の町長、助役が個人の肩書きで
参画されていた
のですから、町による行為
と受け取られたの

でしょうが、この長浜・上関高速フェリー株式会社は、当時の町の地域開発計画、つまり、企業誘致、フェリーポート、鋼船ドックの三ポイントからなる地域開発計画がある中で、よりスムーズな設立をみた民間会社です。

誘致されたり設立されたものが町管化されたものであれば別ですが、そのようなものではありませんで、あくまでも行政機関は行政機関であり、民間企業は民間企業で、町の施策と民間企業の経営問題は別問題です。この点ご理解の上、種々の疑問や問題は、以後は同フェリー会社へお願いします。

入浴料を無料に 90歳以上にはお祝いを

声：町内居住の七十歳以上のお年寄りに、次のような福祉優遇策を実施してください。

また、さらに福祉対策を推進してください。

- ①：町内の浴場に月三回くらいの無料入場券または割引入場券を発行すること
- ②：歳末におモチ代として一千元を支給すること
- ③：九十歳以上のお年寄りに、お祝い金またはお祝い品を、町から差し上げること

お答え：①については、浴場が旧町内に二か所だけで他の地区にはなく、遠方から入浴に来られる人はごく一部で少数と考えられます。また、家庭に浴場のある方もあり、全般的な老人福祉対策として

町内に「青少年旅行村」を

声：長浜町内、たとえば出石寺ふもとや柴部落付近に、青少年旅行村を新たに設置すべく、運輸省に働きかけてもらいたい。

この旅行村というのは、過疎地域の振興をはかるのがねらいで、過疎地の町村が事業主体となり、キャンプ場、広場、釣場、海水浴場、遊歩場、民宿、町営の宿泊所などをつくるという構想であって長浜町のように毎年人口が減少してゆく、いわゆる過疎地域に属す

しては若干問題点があると思ひますので、むしろ低所得者対策として進めるべきで、その範囲を定めて実態調査を行った上で検討すべきだと思います。このほか、世帯更生資金などの借入促進をはかって、自宅の浴場建築などを勧めることも考えられます。

②については、とりあえず現在は七十五歳以上の方を対象に「高齢者福祉年金制度」を定めて毎年敬老の日に支給しています（四十九年度は一人当り三千元）

③については、現在予算化はしていませんが、よいことだと思いますので検討します。

ところで、老人福祉対策は、福祉行政の中でも最も重要な行政の一つです。国でも年金制度の改善や医療費の無料化などが進められています。町でも皆さんのご意見を尊重しながら、財政の許す限り積極的に取り組んでゆきます。

町の振興には、よい対策であると思ひます。

この青少年旅行村は、もちろん一般の人でも利用できるというものです。

……長浜町民A生

お答え：「青少年旅行村」の施設整備は、昭和四十六年度に運輸省が開始した事業ですが、この事業は今年度で終了し、続いては「家族旅行村」（仮名）の整備事業にとりかかる見通しですので、これら国の施策との関係のみで検討をしてみます。建設的なご意見をありがとうございます。

職員録

本庁職員の人事異動を6月1日におこないました。

その結果はこの表のとおりです。どうぞよろしくお願ひします。



本採用職員204人
臨時職員5人

本
庁

◆総務課

課長 森 議
課長補佐 高橋 亮

◆(庶務消防係)

係長 高橋 亮
主事 山下 朝子
書記 平田 豊子
技手 山下 一仁
婦人交通指導員 稲垣美恵子
用務員 神内百合子

◆(企画・財政係)

係長 山本 勝延
書記 和田 正義
書記補 上川 慶信
書記補 脇 あつ子

◆(公車管理係)

係長 窪 憲一
技手 成田 信重

◆会計室

室長 上川 万敏
書記 宮岡 亀古
政所 友邦

◆議事事務局

局長 平井 源一
書記補 上地 末子

◆文書広報課

課長 藤岡喜代夫
課長補佐 波多野 進

◆(文書係)

係長 西山 進
書記 横道 里見
書記補 友沢みつ子
技手 矢野上和雄
技手 城戸 広美

◆(有線放送電話係)

係長 波多野 進
技手 大野 泰俊
技手 三浦 義直
技手 都築 小富
技手補 橋本 真弓

◆(広報係)

係長 山下 国広
書記補 重松 直博

◆(公社電話交換係)

技手補 久保美恵子

◆商工課

課長 二宮 一雄
課長補佐 山崎 一義

係長 (商工振興係) 山崎 一義
主事 仙波 久枝
書記補 城戸 茂利

◆農林水産課

課長 久保 弘
課長補佐 河野 平吉

◆(農政係)

係長 河野 平吉
主事 久保 博道
書記 藤岡 勝子
書記補 上満 治雄
技手 二宮 正昭
技手補 龜田 稔

◆(林業・水産係)

係長 笹本 栄一
書記補 三秋 敦司
技手 井上 智子

◆(農地係)

係長 中田 晋
書記 山根 勇一

◆開発課

課長 泉 芳信
課長補佐 渡辺 敬

◆(開発係)

係長 渡辺 敬
書記 久保田健市
書記補 村上レイ子
技手補 西山 健市

係長 (調査係) 下田 健三
書記補 菊地 英夫

◆建設課

課長 兵頭 信男
課長補佐 上田 邦彦

◆(管理係)

係長 仲田 源一
主事 榎尾ハツ子
書記 田中 宏幸

◆(建築係)

係長 上田 邦彦
技手 丸山 寿一
技手 佐々木晋一
技手 森川 純行
技手 菊地 洋一
技手 山本 安広
技手 楠野 茂利
技手 中田 圭助
技手 森内雄二郎

◆水道課

課長 坂井弥八郎
課長補佐 真鍋 典秋

◆(庶務・工業用水道係)

係長 真鍋 典秋
主事 大野 智
書記 松本伊代子
技手補 清水 俊三

◆(工務係)

係長 木下 保利
技手補 坂東 敏幸
技手補 小林 吉安

係長 (工務係) 木下 保利
技手補 坂東 敏幸
技手補 小林 吉安

◆衛生課

課長 磯尾多喜夫
課長補佐 小川 平

◆(衛生係)

係長 小川 平
書記 宮本 啓子
書記補 山本多喜男
技手 石本紀美子
技手 西本 幸雄

◆(保健係)

係長 藤沢 豊彦
書記 清水 文子
書記補 村上 隆志
書記補 浦上恵美子

◆(環境係)

係長 平田 友幸
技手 草川 勝義
技手 久保 義道
技手 一宮 義道

◆(住民税係)

課長 酒井 義禹
課長補佐 友沢 敏

◆(住民税係)

係長 友沢 敏
書記 友沢 敏
書記補 西田 孝
書記補 井上 裕重

係長 (収納係) 矢野 敏子
書記補 浪本 忠則

◆住民課

課長 日田 稲生
課長補佐 池上 昭夫

◆(福祉係)

係長 池上 昭夫
書記 山根カヨ子
書記補 吉田 直人
技手 万代 明美

◆(年金係)

係長 小石 玉子
書記 叶本 正

◆(住民係)

係長 宇都宮 寛
主事 大元 宗一
書記 中野 貴夫
書記補 松本 治子
書記補 兵多やす子

◆教育課

課長 石丸 英雄
課長補佐 宮田 猛義

◆(総務係)

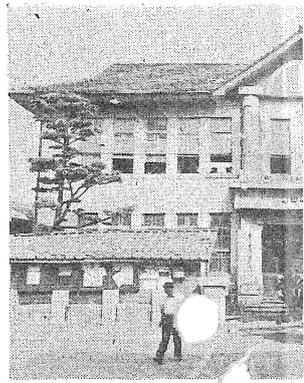
係長 隱岐 龍法
技手 久保 七郎

係長 (学校教育係) 山本 辰雄
書記 都築 住江
書記補 宮田 猛義
技手 社会教育主事補 菊地邦求
技手 中央公民館主事 松岡陽規
技手 囑託 冨田 運夫

23人を異動

開発課長に 泉
建設課長に 兵頭

町職員の定期人事異動を
六月一日付で行いまし
た。
今回の異動は、菊地町長



特別職員 4人・本
嘱託職員 6人・臨

どうも
お

◆連絡所

◆公民館

◆隣保館

◆保育所

◆社会福祉協

主 任 洲尾 計邦
(喜多難連絡所)

主 事 洲尾 計邦
(今坊公民館)

書記補 久保 文章
(長浜隣保館)

所 長 山本美智子
(長浜保育所)

所 長 西宮 幸子
(出海保育所)

主 任 植杉 岳志
(衛生連絡所)

主 事 植杉 岳志
(衛生公民館)

書記 洲尾 計邦
(今坊隣保館)

主任保母 西岡 房子
(長浜保育所)

主任保母 萩森理恵子
(出海保育所)

主 任 植杉 岳志
(相生連絡所)

主 事 植杉 岳志
(相生公民館)

書記 植杉 岳志
(相生隣保館)

主任保母 大橋 京子
(相生保育所)

主任保母 大橋 京子
(相生保育所)

主 任 上田富喜男
(豊茂連絡所)

主 事 西岡 敏博
(大和公民館)

書記 植杉 岳志
(豊茂隣保館)

主任保母 友永由美子
(豊茂保育所)

主任保母 友永由美子
(豊茂保育所)

主 任 宇都宮芳文
(白滝連絡所)

主 事 上田富喜男
(豊茂公民館)

用務員 寺坂 満子
(長浜中学校)

技 手 浪本 満子
(沖浦保育所)

主任保母 谷川 俊子
(大和保育所)

主 任 新田 道夫
(建設課港湾係)

主 事 新田 道夫
(白滝公民館)

用務員 坂井 英雄
(長浜中学校寄宿舎)

主任保母 永尾 弘子
(建設課港湾係)

主任保母 西田 清子
(建設課港湾係)

所 長 大野 勇
(建設課港湾係)

技 手 岡田 好光
(建設課港湾係)

用務員 大國 尚子
(建設課港湾係)

主任保母 吹春みね子
(建設課港湾係)

主任保母 菊地さと子
(建設課港湾係)

技 手 岡田 好光
(建設課港湾係)

技 手 岡田 好光
(建設課港湾係)

技 手 坂井 英雄
(建設課港湾係)

技 手 吹春みね子
(建設課港湾係)

技 手 菊地さと子
(建設課港湾係)

技 手 岡田 好光
(建設課港湾係)

技 手 岡田 好光
(建設課港湾係)

技 手 坂井 英雄
(建設課港湾係)

技 手 吹春みね子
(建設課港湾係)

技 手 菊地さと子
(建設課港湾係)

技 手 岡田 好光
(建設課港湾係)

技 手 岡田 好光
(建設課港湾係)

技 手 坂井 英雄
(建設課港湾係)

技 手 吹春みね子
(建設課港湾係)

技 手 菊地さと子
(建設課港湾係)

技 手 岡田 好光
(建設課港湾係)

技 手 岡田 好光
(建設課港湾係)

技 手 坂井 英雄
(建設課港湾係)

技 手 吹春みね子
(建設課港湾係)

技 手 菊地さと子
(建設課港湾係)

技 手 岡田 好光
(建設課港湾係)

技 手 岡田 好光
(建設課港湾係)

技 手 坂井 英雄
(建設課港湾係)

技 手 吹春みね子
(建設課港湾係)

技 手 菊地さと子
(建設課港湾係)

技 手 岡田 好光
(建設課港湾係)

技 手 岡田 好光
(建設課港湾係)

技 手 坂井 英雄
(建設課港湾係)

技 手 吹春みね子
(建設課港湾係)

技 手 菊地さと子
(建設課港湾係)

技 手 岡田 好光
(建設課港湾係)

技 手 岡田 好光
(建設課港湾係)

技 手 坂井 英雄
(建設課港湾係)

技 手 吹春みね子
(建設課港湾係)

技 手 菊地さと子
(建設課港湾係)

技 手 岡田 好光
(建設課港湾係)

技 手 岡田 好光
(建設課港湾係)

技 手 坂井 英雄
(建設課港湾係)

技 手 吹春みね子
(建設課港湾係)

技 手 菊地さと子
(建設課港湾係)

技 手 岡田 好光
(建設課港湾係)

技 手 岡田 好光
(建設課港湾係)

技 手 坂井 英雄
(建設課港湾係)

技 手 吹春みね子
(建設課港湾係)

技 手 菊地さと子
(建設課港湾係)

技 手 岡田 好光
(建設課港湾係)

技 手 岡田 好光
(建設課港湾係)

技 手 坂井 英雄
(建設課港湾係)

技 手 吹春みね子
(建設課港湾係)

技 手 菊地さと子
(建設課港湾係)

技 手 岡田 好光
(建設課港湾係)

技 手 岡田 好光
(建設課港湾係)

技 手 坂井 英雄
(建設課港湾係)

技 手 吹春みね子
(建設課港湾係)

技 手 菊地さと子
(建設課港湾係)

技 手 岡田 好光
(建設課港湾係)

技 手 岡田 好光
(建設課港湾係)

技 手 坂井 英雄
(建設課港湾係)

技 手 吹春みね子
(建設課港湾係)

技 手 菊地さと子
(建設課港湾係)



泉 開発課長

の就任期間が少ないため、職員に対する十分な理解が得られていないことから、当面必要のある部署だけの異動に留め、その数は二十三人という小規模なもの。
そのおもな内容は、土居課長の退職で、この四月から空席になっていた建設課長に開発課長であった兵頭信男。また、開発課長には、これまで同課課長補佐であった泉芳信を昇格。さらに同課課長補佐には、これまで教育課長補佐であった渡辺敬を配置するとともに、開発課調査係長であった大野智を水道課に昇格異動、後任係長に、これまで中央公民館主事であった下田健三を昇格配置した。
一方、教育課長補佐の後任には同課の社会教育係長であった宮田猛義、同課総務係長に、これまで社会福祉協議会に所属していた隠野事務専門員をそれぞれ昇格配置した。
このほか、住民課と衛生課の課長補佐を交替。港務所長(建設課港湾係)の木下係長を水道課工務係長に、水道課の大野勇係長を後任の港務所長(建設課港湾係)にしたほか、喜多難連絡所に洲尾計邦、出海連絡所に西岡敏博の若手を配置した。
なお、今回の異動と合わせて一部職名を変更、「事務専門員」を「主事」に、「技術専門員」を「技師」と改めました。

出 先 機 関

園長 池田又一郎
園長補佐兼生活指導員 藤本 富雄
書記 山下紀久重
看護婦 平田由美子
看護婦 鶴岡ユリ子
看護婦 上田ミドリ
看護婦 永木喜美子
看護婦 清水 藤子
看護婦 大野 良子
看護婦 富岡トシコ
看護婦 山中イチエ
看護婦 一藤 豊
看護婦 一宮トモエ
看護婦 峯 佐予子
看護婦 平田美佐子

嘱託 木村カツエ
嘱託 新江 政雄
嘱託 三石むめ志
嘱託 松本イツミ

主任保母 池田スミ子
主任保母 矢間栄津美
主任保母 藤瀨美枝子
主任保母 山本コトエ
主任保母 玉井 徳美
主任保母 城ノ戸民子
主任保母 石川 令子
主任保母 西宮 越子
主任保母 鈴木佳代子
主任保母 田丸 富枝

主任保母 下田 美澄
主任保母 田村 恒子
主任保母 友永 悦子
主任保母 梶本 幸子
主任保母 合田 智代
主任保母 岡崎美智子
主任保母 西山みち子
主任保母 都田 悦子

主任保母 西宮 幸子
主任保母 萩森理恵子
主任保母 大橋 京子
主任保母 平野 悦子
主任保母 池田 満恵
主任保母 佐竹千恵子
主任保母 友江 友江
主任保母 谷川 俊子
主任保母 大藤 恭子
主任保母 西田 清子
主任保母 三好 五月
主任保母 菊地さと子
主任保母 水沼栄美子
主任保母 川本 直美
主任保母 児玉クミ子

主任保母 山本美智子
主任保母 西岡 房子
主任保母 大橋 京子
主任保母 木之本律子
主任保母 友永由美子
主任保母 堀内 幸子
主任保母 山本とよ子
主任保母 東本 千鶴
主任保母 中上 幸子
主任保母 浪本 満子

主任 久保 文章
主任 洲尾 計邦
主任 植杉 岳志
主任 西岡 敏博
主任 上田富喜男
主任 宇都宮芳文
主任 新田 道夫
主任 大國 尚子
主任 坂井 英雄
主任 小川 恵美
主任 中谷トリエ
主任 松本イツミ
主任 山本美智子
主任 西岡 房子
主任 大橋 京子
主任 木之本律子
主任 友永由美子
主任 堀内 幸子
主任 山本とよ子
主任 東本 千鶴
主任 中上 幸子
主任 浪本 満子
主任 西山 逸子
主任 永尾 弘子
主任 大野ギン子
主任 吹春みね子
主任 山本 智子
主任 笹本 直江
主任 山本コトエ
主任 矢間栄津美
主任 藤瀨美枝子
主任 玉井 徳美
主任 城ノ戸民子
主任 石川 令子
主任 西宮 越子
主任 鈴木佳代子
主任 田丸 富枝
主任 西宮 幸子
主任 萩森理恵子
主任 大橋 京子
主任 平野 悦子
主任 池田 満恵
主任 佐竹千恵子
主任 友江 友江
主任 谷川 俊子
主任 大藤 恭子
主任 西田 清子
主任 三好 五月
主任 菊地さと子
主任 水沼栄美子
主任 川本 直美
主任 児玉クミ子

主任 久保 文章
主任 洲尾 計邦
主任 植杉 岳志
主任 西岡 敏博
主任 上田富喜男
主任 宇都宮芳文
主任 新田 道夫
主任 大國 尚子
主任 坂井 英雄
主任 小川 恵美
主任 中谷トリエ
主任 松本イツミ
主任 山本美智子
主任 西岡 房子
主任 大橋 京子
主任 木之本律子
主任 友永由美子
主任 堀内 幸子
主任 山本とよ子
主任 東本 千鶴
主任 中上 幸子
主任 浪本 満子
主任 西山 逸子
主任 永尾 弘子
主任 大野ギン子
主任 吹春みね子
主任 山本 智子
主任 笹本 直江
主任 山本コトエ
主任 矢間栄津美
主任 藤瀨美枝子
主任 玉井 徳美
主任 城ノ戸民子
主任 石川 令子
主任 西宮 越子
主任 鈴木佳代子
主任 田丸 富枝
主任 西宮 幸子
主任 萩森理恵子
主任 大橋 京子
主任 平野 悦子
主任 池田 満恵
主任 佐竹千恵子
主任 友江 友江
主任 谷川 俊子
主任 大藤 恭子
主任 西田 清子
主任 三好 五月
主任 菊地さと子
主任 水沼栄美子
主任 川本 直美
主任 児玉クミ子

主任 久保 文章
主任 洲尾 計邦
主任 植杉 岳志
主任 西岡 敏博
主任 上田富喜男
主任 宇都宮芳文
主任 新田 道夫
主任 大國 尚子
主任 坂井 英雄
主任 小川 恵美
主任 中谷トリエ
主任 松本イツミ
主任 山本美智子
主任 西岡 房子
主任 大橋 京子
主任 木之本律子
主任 友永由美子
主任 堀内 幸子
主任 山本とよ子
主任 東本 千鶴
主任 中上 幸子
主任 浪本 満子
主任 西山 逸子
主任 永尾 弘子
主任 大野ギン子
主任 吹春みね子
主任 山本 智子
主任 笹本 直江
主任 山本コトエ
主任 矢間栄津美
主任 藤瀨美枝子
主任 玉井 徳美
主任 城ノ戸民子
主任 石川 令子
主任 西宮 越子
主任 鈴木佳代子
主任 田丸 富枝
主任 西宮 幸子
主任 萩森理恵子
主任 大橋 京子
主任 平野 悦子
主任 池田 満恵
主任 佐竹千恵子
主任 友江 友江
主任 谷川 俊子
主任 大藤 恭子
主任 西田 清子
主任 三好 五月
主任 菊地さと子
主任 水沼栄美子
主任 川本 直美
主任 児玉クミ子

主任 久保 文章
主任 洲尾 計邦
主任 植杉 岳志
主任 西岡 敏博
主任 上田富喜男
主任 宇都宮芳文
主任 新田 道夫
主任 大國 尚子
主任 坂井 英雄
主任 小川 恵美
主任 中谷トリエ
主任 松本イツミ
主任 山本美智子
主任 西岡 房子
主任 大橋 京子
主任 木之本律子
主任 友永由美子
主任 堀内 幸子
主任 山本とよ子
主任 東本 千鶴
主任 中上 幸子
主任 浪本 満子
主任 西山 逸子
主任 永尾 弘子
主任 大野ギン子
主任 吹春みね子
主任 山本 智子
主任 笹本 直江
主任 山本コトエ
主任 矢間栄津美
主任 藤瀨美枝子
主任 玉井 徳美
主任 城ノ戸民子
主任 石川 令子
主任 西宮 越子
主任 鈴木佳代子
主任 田丸 富枝
主任 西宮 幸子
主任 萩森理恵子
主任 大橋 京子
主任 平野 悦子
主任 池田 満恵
主任 佐竹千恵子
主任 友江 友江
主任 谷川 俊子
主任 大藤 恭子
主任 西田 清子
主任 三好 五月
主任 菊地さと子
主任 水沼栄美子
主任 川本 直美
主任 児玉クミ子

主任 久保 文章
主任 洲尾 計邦
主任 植杉 岳志
主任 西岡 敏博
主任 上田富喜男
主任 宇都宮芳文
主任 新田 道夫
主任 大國 尚子
主任 坂井 英雄
主任 小川 恵美
主任 中谷トリエ
主任 松本イツミ
主任 山本美智子
主任 西岡 房子
主任 大橋 京子
主任 木之本律子
主任 友永由美子
主任 堀内 幸子
主任 山本とよ子
主任 東本 千鶴
主任 中上 幸子
主任 浪本 満子
主任 西山 逸子
主任 永尾 弘子
主任 大野ギン子
主任 吹春みね子
主任 山本 智子
主任 笹本 直江
主任 山本コトエ
主任 矢間栄津美
主任 藤瀨美枝子
主任 玉井 徳美
主任 城ノ戸民子
主任 石川 令子
主任 西宮 越子
主任 鈴木佳代子
主任 田丸 富枝
主任 西宮 幸子
主任 萩森理恵子
主任 大橋 京子
主任 平野 悦子
主任 池田 満恵
主任 佐竹千恵子
主任 友江 友江
主任 谷川 俊子
主任 大藤 恭子
主任 西田 清子
主任 三好 五月
主任 菊地さと子
主任 水沼栄美子
主任 川本 直美
主任 児玉クミ子

主任 久保 文章
主任 洲尾 計邦
主任 植杉 岳志
主任 西岡 敏博
主任 上田富喜男
主任 宇都宮芳文
主任 新田 道夫
主任 大國 尚子
主任 坂井 英雄
主任 小川 恵美
主任 中谷トリエ
主任 松本イツミ
主任 山本美智子
主任 西岡 房子
主任 大橋 京子
主任 木之本律子
主任 友永由美子
主任 堀内 幸子
主任 山本とよ子
主任 東本 千鶴
主任 中上 幸子
主任 浪本 満子
主任 西山 逸子
主任 永尾 弘子
主任 大野ギン子
主任 吹春みね子
主任 山本 智子
主任 笹本 直江
主任 山本コトエ
主任 矢間栄津美
主任 藤瀨美枝子
主任 玉井 徳美
主任 城ノ戸民子
主任 石川 令子
主任 西宮 越子
主任 鈴木佳代子
主任 田丸 富枝
主任 西宮 幸子
主任 萩森理恵子
主任 大橋 京子
主任 平野 悦子
主任 池田 満恵
主任 佐竹千恵子
主任 友江 友江
主任 谷川 俊子
主任 大藤 恭子
主任 西田 清子
主任 三好 五月
主任 菊地さと子
主任 水沼栄美子
主任 川本 直美
主任 児玉クミ子

施設改善など要望133件

新会長に三宮邦氏

区長会・総会開く

住民と町のパイプ役を果たし、日ごろいろいろな活動に専念されている区長さんの昭和五十年区長会と区長会総会が十五日、町体育館で開かれた。

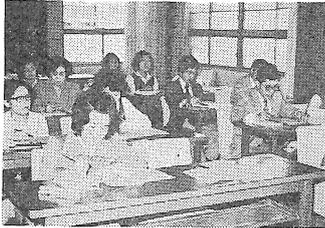
まず区長会では、今海、大和、豊茂、白滝の七支部から生活環境の改善、施設整備についてなど百三十三件の要望事項が町に対して出されたほか、区長会から国道三七八号線昇格にともなう建設の早期着手、区の統廃合の推進や事務の効率化改善について要望が出された。

この百三十三件に対する町の回答は近く文書で行うとともに、改善処置できる個所はすぐ実施していくという姿勢で、こ

よい職員めざし 場 役 て初任者研修会

公務にたずさわる者として必要な基礎知識を身につけ、住民福祉の向上に効果的な奉仕ができるようにと、昭和四十四年度から町では新しく採用した町職員を対象に「初任者研修会」を開いています。

研修内容は、町三役と各課長が講師で地方公務員法、地方自治法、財務規定、処務規定、町勢の概要、施政方針、各課事務分掌などを研修



公務員として必要なことを研修する初任職員

するほか、目で見える研修として町内の公共施設の見学をさせるなど。

今年度は四十九年度の同会終了後に採用した本庁職員三人、保育所職員九人、老人ホーム職員三人、なぎさ寮職員二人の計十七人が五月十二日から十六日までの五日間、毎日午後一時から四時までの日程で全課程の研修を終了しました。

「少しでもよい職員に…」の願いが実ってほしいもの。



望まれる町理事者お発表する町長から各支部長に傾ける各事項について

二宮区長会長

らに対処すると回答。また国道改良工事の早期着手など、会からの要望については即時回答を行い、菊地町長は「早期建設については八幡浜市や双海町など関係市町村と特別委員会を設置し早期実現をめざしていくことも国道に関連した県道の整備もは

かっていきたい。また区の統廃合は、日本各地の事情と同様に町内でも過疎過密地区があるので、慎重に内容を検討し地域住民の協力のもとに解決を図り、事務の簡素化も役場内の各課を通じて負担を極力軽くするよう、さらに努力していきたい」と答え、町の姿勢を示した。

引き続き開かれた区長会総会では、四十九年度会務報告、運営費の決算報告や五十年年度予算などが、それぞれ承認されたほか、区長会長と監事二人の選出が行われ、すでに役員会で決っていた二十五人と合わせ二十七人の全役員が後記の通り決まった(任期は二年)。

このほか努力目標として①町県民税、国民年金保険料、使用料の完納意欲の向上に務める②町民全体が健康で豊かな美しい町づくりのため衛生思想の普及と啓蒙に努める③犯罪、交通事故のない町にするため町民総ぐるみで防止に努める④みんなで築く明るい社会を目的に人間関係づくりと社会福祉増進に努力することを確認し合った。

会長二宮邦(豊茂)、事務局長川城戸岡政雄、会計鈴木正一(以上長浜)▽長浜地区理事岸本才一(支部長)、東月、高岡伸好、明関定市、新山明津、石岡伸市、佐々木庸一▽今坊地区理事上田秋義(支部長)、池田吉行▽櫛生地区理事峯藤藤一郎(支部長)、石山勝行、沢井義兼、本田高博▽出海地区理事平田三盛(支部長)、参河政史▽大和地区理事池田政治(支部長)、西内清喜▽豊茂地区理事二宮邦(支

長浜町青年団員のソフトボール大会と卓球大会が、五月十八日(日)長浜中学校グラウンドと同体育館で行われた。

町内各団七チームが出場、熱戦の結果は次の通りとなった。

ソフト 衛生 青年団が優勝
卓球 大和 球V優勝II大和、二位II豊茂、三位II長浜 優勝チームは六月八日の郡大会に出場。

65点か人賞

シイタケ共進会

恒例の「長浜町シイタケ共進会」が五月十二日、長浜町体育館で開催された。

ことし第七回を数える同共進会会場には、町内のシイタケ生産者二百二十一世帯のうちから出品された百九十一一点のシイタケ(どんこ百六十六点、こうこ二十八点、こうしん五十七点)と、ほだ木六十八点が展示され、生産者や関係者でにぎわった。

また、午後からは入賞者の表彰式が行われ、特賞から努力賞まで合わせて六十五点の表彰が行われた。(入賞者は八ページの通り)ところで、この表彰に先がけ、今回の審査委員長である八幡浜農事務所大洲出張所の武田林業課長から次の通り審査報告があった。

生産者の方は参考にされ、さらによいシイタケづくりにいそしんでいただきたいもの。

シイタケ審査評 選別今一つ慎重に 出品物の品質については生産技術が年々著しく向上しており、乾燥、選別についても研究努力の跡が伺われ、上下の差は非常に少なく優劣がつけがたかった。

しかし、一部のものについては若干問題点があるので参考とされたい。

①銘柄区分で他の銘柄品の混じったものが見られた。今後は今一步選別を慎重に②品物の粒ぞろえも大きいものと小さいものの混じったものが見られたので注意されたい③「つかみどころ」については今少し技術的に研究が必要④乾燥不足や乾燥もどりのものが見られた。乾燥は基本的な問題なので格別に注意されたい。

ほだ木審査評 一部で粗雑、雑菌、林内伏せ

総体的には努力の跡が見られ非常に優秀。しかし、一部のものは今一步のもの、地域によっては成績の上下が見られる。参考までに申し上げると①今坊の峯今坊、日の浦、無事喜地、橋立地区では作業の粗雑さが②須沢、出海地区ではダイダイタケ、トウガレなどの雑菌の多いものが③豊茂の明東地、下村AとB、奥・朝日、下須戒の郷、穂積の大久保地区では林内伏せしたものが見られ成績不良なものが見られた。

